

令和6年度 三島市国際交流協会総会開催

令和6年度三島市国際交流協会総会が、5月7日(火)、みしまプラザホテルにて開催されました。冒頭、平出利之会長の挨拶では「コロナ禍が下火になり昨年度の事業が滞りなく運んだのは大変喜ばしいことです。今年度はフレンドシップ事業で中学生が米国に研修に行く予定ですし、麗水市、ニュープリマス市から子どもたちが久しぶりに来島します。それに加えて、大人も中国、米国、ニュージーランドの姉妹都市に行ける日が早く来ることを望んでいます。また、更なる努力で子どもたちが海外に目を向けられるように尽力したいと思います」と述べました。

来賓の豊岡武士三島市長、藤江康儀市議会議員長の祝辞のあと、議事に入り、令和5年度事業報告、決算報告、会計監査報告、役員改正案、令和6年度事業計画案、予算案の審議が行われ、全議案とも原案通り承認されました。名誉会長、顧問、相談役、及び役員(任期令和8年3月31日まで)は下表の通り。総会終了後には、懇親会が開催されました。



平出利之会長

名誉会長、顧問、相談役名簿(敬称略)

役職	氏名	備考
名誉会長	豊岡 武士	三島市長
顧問	小池 政臣	前市長
顧問	藤江 康儀	市議会議員
相談役	小松 幸子	元会長
相談役	朝日 智雄	前会長

役員名簿(敬称略) 任期: 令和6年4月1日~令和8年3月31日まで

役職	氏名	備考
理事	平出 利之	会長
理事	矢岸 克行	副会長
理事	遠藤 正幸	副会長
理事	千葉 慎二	会計
理事	望月 真弓	総務委員長
理事	金子 諭	広報委員長
理事	山本 寿美子	在住外国人交流委員長
理事	岡 良森	都市交流委員長
理事	筒井 波留	総務副委員長
理事	大畠 公好子	広報副委員長
理事	小池 匡樹	在住外国人交流副委員長
理事	小野 大和	都市交流副委員長
理事	鈴木 智子	三島商工会議所 事務局長
理事	豊長 浩二	富士伊豆農業協同組合三島函南地区本部
理事	熊木 秀行	日本大学国際関係学部 准教授
理事	三浦 正康	三島市自治会連合会 副会長
理事	草間 路代	三島市文化芸術協会 副会長
理事	山田 敏博	三島ロータリークラブ
理事	室伏 勝宏	三島西ロータリークラブ
理事	大村 典央	せせらぎ三島ロータリークラブ
理事	岡田 順二	三島ライオンズクラブ
理事	遠藤 智	三島泉ライオンズクラブ
理事	鈴木 勇樹	(一般社団法人)三島青年会議所 理事長
理事	野木 明美	国際ソロプチミスト駿河 理事
理事	王 春華	在住外国人代表
理事	松田 保	三島日本語サークル 会長
監事	玄角 裕巳	玄角会計事務所
監事	志村 肇	学識経験者



総会の様子



懇親会の様子

第31回

MIRA国際交流フェア

2024年5月12日(日)「さんしんみゅうくんホール」にて賑やかに開催されました。ステージパフォーマンスは、「飛龍高校和太鼓部」の生徒さんによる圧巻の和太鼓演奏が披露され、インドネシア出身のアーティストM.Hakikiさんによるキーボードの弾き語り、ZUMBAチーム「KARY DANCE INTERNATIONAL」のダンスが南米の熱い風で会場を包み込み、チアリーディング「CHEERS FACTORY」は素晴らしいパフォーマンスで会場をひとつにして盛り上げてくれました。今年はみしまくん、みしまこちゃんも会場に来てくれて、

訪れた皆さんとふれあいました。会場の各ブースではウクライナ出身、原アンナさんの作品販売、順天堂大学学生による「やさしい日本語」活動の紹介、くじ引きコーナー、カワセミバッジの販売、MIRAの活動をパネルとスライドショーで紹介、そして世界の料理コーナーにはブラジル、コロンビア、フランスの料理屋台が並び、訪れた皆さんが舌鼓をうっていました。今回のフェアは順天堂大学保健看護学部と飛龍高校の学生の皆さんに協力して頂き、若いパワーみなぎるフェアとなりました。



フラワーアレンジメント講座開催



3月2日(土)、三島市民生涯学習センターにおいて、2023年度2回目、通算で22回目のフラワーアレンジメント講座が行われました。今回は初参加の方も多かったので、まず自己紹介。中国、タイ、ベトナム、ルーマニア、アメリカ、それに日本の6カ国の方の参加でした。それから、花を活ける前に日本の文化に触れてもらおうと、折り紙で鶴を折りました。最初は難しくてなかなかうまく折れませんでした。日本人参加者に教わるうちに上達。何羽もの鶴を折った人もいました。アレンジメントの花は、さくら、チューリップ、ラナンキュラス、ばら、スイートピー、カスミソウ、ミモザ、レザーファン。参加者それぞれ工夫を凝らしたアレンジメントで、個性的な“春爛漫”な作品ができあがりました。



市立小中学校に図書も寄贈



毎年恒例となっている図書の寄贈のため、平出利之会長ほか役員が、4月25日、三島市教育委員会を訪れ、小塚英幸教育長に市立小中学校21校分の本を手渡しました。この本は、「ニュースがわかる世界地図」(昭文社)というもので、地図ばかりでなく、世界の情勢、国際ニュース、時事問題などを、写真や表を使って分かりやすく解説しており、楽しく教養が身につく図書です。これは、協会が保有する国際交流振興基金を活用して行っている事業で、今年で20回目となりました。

新職員紹介

国際交流室主査 中島直樹さん



令和6年4月1日から国際交流室に配属されました、中島直樹と申します。

昨年5月から新型コロナウイルスの感染法上の分類が5類に移行し、様々な活動が再開し、閉塞感からの脱却が感じられるようになってまいりました。

今年度はパサディナ市への学生の派遣、麗水市・ニュープリマス市からの友好交流団の受け入れ、麗水市への教師派遣が予定されているなど、コロナ禍以前と同様の交流が再開し、うれしく思います。コロナ禍により定着したりリモートと、実際の交流を併用することにより、交流の輪をより広げていければと思います。

海外との交流以外では、三島市に住んでいる外国籍市民の方が、より安心でき、充実した生活が送れるよう、情報発信や事業実施など、環境づくりを進めてまいります。

また、国際交流協会の活動やイベントを広く知ってもらい、多文化交流がより広がるよう、会員の皆様と協力し、協会の発展、多文化共生に努めてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

James Molloy - MIRA Newsletter #39

JIMのみしまものがたり³⁹

三島へのショートトリップ

みなさん、今年のゴールデンウィークはどのように過ごしましたか？

今回のMIRA通信では、私が再訪した素晴らしい場所についてみなさんにお伝えしたくてうずうずしていました。どこのことか分かりますか？ここで、私の旅の仲間たちのコメントをヒントにしてみましょう。

1. まち全体が一つの大きな庭のよう！
2. なんて素敵な香り、どこにいてもいい香りだね。
3. まちのどこを見ても、物語の一場面みたい。

さて、みなさんどこのことか分かりますか？
「三島」と答えた方、大正解です！

今年の春休みに私の兄家族が訪ねてきて、素晴らしい時間を一緒に過ごしました。彼らはパワフルでエネルギーな東京の浅草や渋谷、異世界のような広島宮島、自然の造形が美しい伊豆、そしてもちろん、この美しいまち「三島」の趣のある魅力を満喫しました。

私にとって今回の旅は、彼らの目を通して再び三島を見る機会でもありました。彼らと共に、まるで初めて訪れた時のように源兵衛川を歩き、まちのゆったりとした雰囲気や咲き始めた草花の香りを楽しみながら三嶋大社への道中を楽しみました。



新しい場所を訪れるのも刺激的ですが、時には、身近な場所を新しい視点で見つめ直すショートトリップこそが、新たな発見と感動をもたらしてくれるものだと実感したゴールデンウィークでした。



みなさんもぜひ試してみてくださいね。きっと色々なことを発見できるはずですから。



JICA青年海外協力隊 富岡愛子さん、市長表敬訪問

JICA（独立行政法人国際協力機構）の青年海外協力隊として、大洋州バヌアツ共和国に派遣される三島市在住の富岡愛子さんが、5月の出発を前に4月19日、豊岡武士市長を表敬訪問しました。富岡さんは、ご両親もかつてJICAの派遣職員で、また、お兄さんも現在中米グアテマラに派遣されています。バヌアツを含む大洋州では、近年、生活習慣病（高血圧、糖尿病、肥満など）の増加が大きな社会問題となっており、予防対策に取り組んでいるものの、栄養士が不足していて、生活習慣や栄養に関するカウンセリングなど細かな行き届いた指導ができていない状況です。富岡さんは、大学卒業後、都内の病院で栄養士として働き、その経験を活かして、ルーガンビル市の北部州病院で、外来・入院患者に対する食生活改善の指導や、病院食の改善アドバイスなどを行うことになっています。また、コミュニティや学校における栄養指導にも取り組みます。「バヌアツの人たちの力になりたい」と意気込みを語りました。



富岡愛子さん（中央）

せかいをつなぐ
心をつなぐ
三島市国際交流協会

申込み・問合せ

- ★ 三島市国際交流協会（MIRA）事務局
TEL 976-1020 FAX 976-1021
- ★ 三島市国際交流室
TEL 983-2645
三島市中央町5-5三島市役所中央町別館



▲ホームページ